

体育科研究部

1 研究主題 「自ら学びをつくり、豊かな自己実現をはかる体育科教育」

2 研究主題について

本研究会のテーマ「自ら学びをつくり、豊かな自己実現をはかる体育科教育」の実現に向けて、18支部・7つの領域研究部・3つの行事推進委員会・6つの専門部委員会で感染症対策を施す中、「生涯にわたって健康を保持増進し運動に親しむ子ども」の育成を目指し、研究活動に取り組んだ。

3 研究活動および行事推進の方針

- (1) 研究会の組織活動を通して、体育科教育の研究、研修を深める。
- (2) 本市小学校児童の体力の向上に努める。
- (3) 各研究部・委員会・各支部の連絡を密にして、活動を高める。
- (4) オリ・パラ教育推進委員会を専門部委員会の中に創設し、各研究部・委員会・各支部における活動に、新たな視点を加える。
- (5) 横浜市教育委員会の事業に協力する。
- (6) 会員相互の親交を深める。
- (7) 体育・スポーツ施策検討委員会を創設し、子どもたちのスポーツ環境の充実、体力向上の取組に向けた施策の在り方を検討する。

4 主な年間活動（事業）報告

月	内 容	会 場 ・ 方 法
4月	企画会 総会	横浜市健康福祉総合センター Ycanメール・小体研メールシステム
5月	企画会 年間計画立案 体育科経営研修開講式	Zoomによるオンライン会議 オンライン開催
6月	企画会	Zoomによるオンライン会議
7月	体育科学講座 企画会	西公会堂 青少年育成センター
8月	第65回全国小学校体育科教育研究集会・北九州大会 教育課程研究協議会（体育科）	紙上発表 オンライン開催
9月	水泳運動研究部授業研究会 企画会	中止 Zoomによるオンライン会議
10月	体育実技研修会 企画会	中止 青少年育成センター
11月	企画会 第2回オリ・パラスポーツフェスティバル	Zoomによるオンライン会議 横浜国際プール
12月	市一斉授業研究会〈領域研究部授業研究会〉 (体づくり運動、器械運動、ボール運動、陸上運動、表現運動、保健) 第60回横浜市立小学校体育実技発表会 企画会	集合開催とオンライン開催 横浜武道館 青少年育成センター
1月	体育実技研修会 横浜市学校体育研究発表会	横浜ラポール オンライン開催
2月		
3月	企画会 年度末総会 第二次研究大会	Zoomによるオンライン会議 オンライン開催 (Zoom・Meet)

○ 行事推進委員会

- (1) 実技発表委員会 ○横浜武道館にて行われた体育実技発表会の計画・運営
- (2) 研究集会委員会 ○第二次研究大会、市学校体育研究大会等の計画・運営
- (3) 研修委員会 ○実技研修会の計画・運営、体育科経営研修の計画・運営

○ 専門部委員会

- (1) 編集委員会 ○会報 262 号～265 号の編集・発行
- (2) 体育読本検討委員会 ○体育読本の内容検討と発行、活用方法の周知
- (3) 体育科経営検討委員会 ○各校の体育科経営の工夫Q&Aの作成・発信
- (4) 調査統計委員会 ○体育科基本調査の実施、県調査統計委員会への協力
- (5) 情報委員会 ○本研究会の Web ページの運営・更新、研究活動の発信
- (6) オリ・パラ教育推進委員会 ○オリ・パラスポーツフェスティバルの計画・運営、オリ・パラ教育に関する情報発信

○ 各支部

各支部間の情報交換をし、支部活動の活性化を図ることができた。

○ 企画会

役員、世話人校長、副校長、各研究部長、各委員長、各支部長で構成し、各研究部・各委員会・各支部の活動計画等を審議した。また、それらの連絡調整を図ることができた。(計9回)

5 研究活動や行事運営の成果と課題

本研究会のテーマ「自ら学びをつくり、豊かな自己実現をはかる体育科教育」の実現に向けて、18支部7つの領域研究部・3つの行事推進委員会・6つの専門部委員会において、感染症拡大防止対策をとりながら理論研修や実技研修を通して研究を深めることができた。特に、水泳運動研究部では、コロナ禍における水泳指導の工夫をもとに研究実践を継続した。また、全領域の研究成果を、小体研のホームページにアップし、共有できるようにしている。

市一斉授業研究会は、各領域の綿密な計画と会場校の協力により、感染症対策を万全にした集合開催やオンライン開催（ハイブリッド形式）で実施することができた。集合、オンラインともに少人数のグループで盛んに討議し、参観者が思いを熱く語ることができた。

第2回オリ・パラスポーツフェスティバルを、11月27日（土）、横浜国際プールにて開催した。15校の子どもたちが、ブラインドサッカーやボッチャなどのパラスポーツの体験や、オリンピック・パラリンピックに関する展示物の見学、パラリンピアンやパラアスリートの映像視聴などを行った。初めて体験するパラスポーツを、友達と声を掛け合いながら楽しむ姿や、東京オリンピックで使用された聖火リレーのトーチに実際に触れ、オリンピック・パラリンピックの感動を再び思い出している姿が見られた。開催にあたり、小体研OBの先生方や関係諸団体の方々にご尽力いただいた。

第60回横浜市立小学校体育実技発表会では、12月4日（土）横浜武道館において、14区の代表が体育学習の成果を発表した。新しくできた会場で、体づくり運動、器械運動、および表現運動の発表があり、どの発表においても子どもたちが楽しく運動し、随所に工夫を凝らした演技が見られた。また、今年度は、ロンドンオリンピック体操男子団体銀メダリストの田中和仁さんをお招きし、実技を披露していただき、お話を伺うことができた。

1月13日（木）の体育実技研修では、横浜ラポールにてパラスポーツの研修を行った。ラポールの職員の方々によるご指導のもと、ボッチャ、フライングディスクや競技用車いすなどを体験し、その価値や道具の工夫を教えていただき、パラスポーツを知るよい機会となった。

3月9日（水）の年度末総会、第二次研究大会は、オンラインで開催した。専門部報告として情報委員会の活動報告、7つの領域研究部の研究発表、そして、今年度の体育科経営研修に参加した3つのグループの研究発表を公開することができた。

今年度も会員が一丸となって、アイデアを出し合いながら研究の歩みを止めることなく活動に取り組むことができた。今後も、体育科指導の充実のために小体研の組織力を生かした活動を進めていく。